

(5) 隣接校選択制の評価

[保育園・幼稚園：問23、小学校6年生：問14、中学2年生：問14、  
教員：問11、教育団体：問13]

問 豊島区では平成13年度から、学校教育の活性化や児童・生徒・保護者の意向を尊重するため、指定校と指定校に隣接する学校を選択できる「隣接校選択制」を導入し、小学校で20%程度、中学校で15%程度の方が利用しています。

あなたは、小学校・中学校の隣接校選択制について、どのように考えますか。

隣接校選択制の評価は、教員を除いた4つの調査対象で、「隣接校選択制（現状）のままがよい」がそれぞれ最も高くなっている。

調査対象で比較すると、「隣接校選択制（現状）のままがよい」は、小学6年生で48.1%、中学2年生で48.8%と他の調査対象に比べて高くなっている。一方で、「以前の学区制の方がよい」は教員で40.2%、教育関係団体で30.1%と他の調査対象に比べて高い。（図表2-5）

<図表2-5> 隣接校選択制の評価

